

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年7月18日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年7月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機非常用ディーゼル発電機(B)の動弁注油タンクへの軽油混入の可能性について】 5号機非常用ディーゼル発電機(B)において、動弁注油タンクの液位が通常より高いことを発見。 現場調査の結果、動弁注油タンク内の潤滑油に燃料の軽油が混入した可能性があることを確認。 今後、点検を行う。	G I	7月16日
2	【2号機遠隔操作重機のバッテリー充電不良について】 2号機遠隔操作重機のバッテリー充電不良によりエンジンが始動できないことを確認。 現在、充電できない原因について調査中。	G III	7月12日